

2026 年度 第 29 回日本知的障害者選手権(25m)水泳競技大会 要項 (W P S 公認大会)

- ◇目 的 ①知的障害者の心身における健康維持・増進とともに広く社会参加への促進を図る。
②知的障害者における水泳の普及・振興に寄与するとともに、自己の記録に挑戦し、競技力の向上を図る
③知的障害者への理解啓発と福祉の向上に資する。

◇大 会 名 2026 年度 第 29 回日本知的障害者選手権(25m)水泳競技大会

◇主 催 (一社)日本知的障害者水泳連盟

◇主 管 (一社)埼玉県水泳連盟・埼玉県障害者水泳協会

◇後 援 スポーツ庁 / 埼玉県 / 新座市 / 独立行政法人 日本スポーツ振興センター
(公財) 日本水泳連盟 / (公財) 日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会
(一社) 埼玉県障害者スポーツ協会 / (公財) 日本知的障害者福祉協会
(公社) 東京都障害者スポーツ協会 / (一社) 日本スイミングクラブ協会
(一社) 日本パラ水泳連盟 / (一社) 日本デフ水泳協会

◇協 力 学校法人立教学院 / 公益財団法人ライフセービング協会
東京 YMCA 社会体育・保育専門学校

◇期 日 2026 年 11 月 3 日(火・祝) 開場 8:00 競技開始 10:00 競技終了 17:00(予定)
※詳細は二次要項にて公開する

◇会 場 立教学院 セントポールズ・アクアティックセンター
〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26
競 技 25m×8 レーン 1.4m
ウォーミングアップ 25m×8 レーン 1.4m

- ◇競技方法 ①世界パラ水泳連盟(W P S)および 2025 年度日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行う。
②種目別・クラス別、男女別に行い、タイムレース決勝とする。
但し、参加人数により、合同レースを行う場合がある。
③知的障害クラスは、少年 A (小学生年代)・少年 B (中学生年代)・少年 C (高校生年代)・青年 A (18 歳～29 歳)・青年 B (30 歳以上)とする。
④ダウン症クラスは、少年 (19 歳以下)・青年 (20 歳以上)とする。ただし、ダウン症候群については、モザイク型とトリソミー型を区別し、モザイク型は、知的障害区分として競技を行う。
⑤参加年齢は、2026 年 4 月 1 日現在の満年齢による。
※日本デフ水泳協会の選手は、オープン参加とし、知的障害者クラスの選手と競技を行う。

◇競技種目	自 由 形	25m	50m	100m	200m
	背 泳 ぎ	25m	50m	100m	
	平 泳 ぎ	25m	50m	100m	
	バタフライ	25m	50m	100m	
	個人メドレー			100m	200m
	フリーリレー	4x25m	4x50m		
	メドレーリレー	4x25m			

◇競技順序

No.	距 離	種 目	No.	距 離	種 目
1	100m	個人メドレー	9	4x25m	メドレーリレー
2	200m	自 由 形	10	50m	自 由 形
3	25m	自 由 形	11	50m	背 泳 ぎ
4	25m	背 泳 ぎ	12	50m	平 泳 ぎ
5	25m	平 泳 ぎ	13	50m	バタフライ
6	25m	バタフライ	14	100m	自 由 形
7	200m	個人メドレー	15	100m	背 泳 ぎ
8	4x25m	フリーリレー	16	100m	平 泳 ぎ
昼 休 み			17	100m	バタフライ
			18	4x50m	フリーリレー

◇参加資格 以下の①～④に該当する者と⑤のみ参加できる。

①2026 年度日本知的障害者水泳連盟へ「選手登録」が完了している者。

②療育手帳を所持している者。※申請中の選手は医師の診断書を提出すること。

③2026 年 4 月 1 日現在小学校 3 年生以上の者。

※一人で競技（アップ、ダウン、招集、更衣）ができること。

④医師の健康診断又は保護者の申告に基づき、健康上の問題が認められない者。

⑤その他、連盟が認めた選手

◎聴覚障がい者については（一社）日本デフ水泳協会から推薦を受けた選手のみとする。

◇標準記録 参加標準記録は設定しない。

◇申込制限 個人種目は、1 人 3 種目以内とする。

リレー種目は、1 種目につき 1 チームまでとする。（男女混成可）

◇参 加 費 個人種目 1 種目 2,000 円（保険料を含む）

リレー種目 1 チーム 2,000 円

プログラム代 1 冊 1,000 円 ※事前の予約販売のみとする。

協 賛 金 1 口 1,000 円

※何口でもご協賛いただけます。複数口でのご協賛をお願いいたします。

◇申込方法 日本知的障害者水泳連盟のホームページを確認すること。

エントリープラスから申込むこと（申込マニュアルをご確認）。

なお、インターネットからエントリーが行えない方、インターネット環境がない方、

パソコン操作が苦手な方は電話によるエントリーも可能。ただし、別途費用が掛かる。

※オペレーター応答による代行エントリー TEL：0466-21-9637（平日 10:00～17:00）

※日本デフ水泳協会の登録選手は、日本デフ水泳協会を通じて申し込みを行うこと。

※その他、競技に関する問い合わせは、日本知的障害者水泳連盟へ連絡すること。

◇水着規程 本大会の着用水着は、世界水泳連盟（World Aquatics）の承認水着とする。

◇表 彰 ①各種目、各障害・年齢区分、男女別 1 位～3 位にメダルを授与する。

ただし、表彰式は行わない。

②競技参加者全員に記録証を発行する。

◇ADカードについて

①ADカードを使用する。

・会場への入場制限は設けないが、ADカードの無い者は、更衣室・プールサイド等へ立ち入ることはできない。

- ・付添ADがあっても、招集所へは立ち入ることはできない。
- ②カテゴリーは、選手・付添（コーチ含む）とする。
- ③選手1名につき、1枚の付添ADを無償発行する。
- ④団体登録チームには、選手3名につき1枚の付添ADを追加で無償発行する。
- ⑤上記以上に付添ADが必要な場合は、1枚1,000円にて追加発行を受け付ける。
※事前に申請すること。
- ⑥ADの再発行は有料とし、1枚につき1,000円とする。

◇監督者会議 11月3日(火・祝)の競技開始前に行う。
競技会の注意事項の伝達があるので、責任者は必ず出席すること。
※時間、場所については、2次要項を本連盟のホームページに掲載する。

◇ドーピング検査

- ①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- ②大会当日18歳未満の参加者は、18歳未満競技者親権者同意書を必要とする。
(様式はJADAホームページよりダウンロードすること)

◇免責事項 本大会は、主催者にて傷害総合保険に一括加入し、その補償の範囲内で対応する。
参加者に大会中に生じた事故等に対して主催者は応急処置のみを行う。
その後の処置等については、各自の判断で医師の診断を受けること。
従って参加者は自己の責任において健康と安全に充分留意すること。

◇その他 ①納入された参加料等は原則返金しない。
※大会を中止する場合は本連盟ホームページにてお知らせする。
②ADカード、追加要項等の郵送は行わない。2次要項は、本連盟ホームページに大会
2週間前を目安に公開する。
③本大会の成績は国際大会代表選手選考資料の一部とすることがある。
④個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおり。
(ア) 個人情報
・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用する。
・競技結果としてホームページ等の媒体に掲載する。
(イ) 肖像
・競技会報告としてホームページ等の媒体に使用する。
・競技会の中継配信を行う
・水泳の普及活動のために以後各種媒体に使用する。
・競技会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は主催者に帰属
する。

◇大会の問い合わせ先

(一社)日本知的障害者水泳連盟
2026年度 第29回日本知的障害者選手権(25m)水泳競技大会 事務局
FAX: 03-6229-5420
メール: mousikomi@jsfpid.com
本連盟ホームページ: <https://jsfpid.com/>